

WEBの仕組み

g's academy

ふくしま はやと

サーバーとクライアント

クライアント

① <https://google.com>にアクセス
= リクエスト

サーバー

ページ
を見せてください

了解です。
用意してあるやつ
そっちに送ります

③表示される

- HTML
- CSS
- JavaScript

② レスポンス

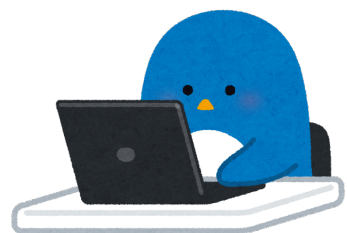
- HTML
- CSS
- JavaScript

用意してある

- HTML
- CSS
- JavaScript

サーバーとクライアント

サーバー



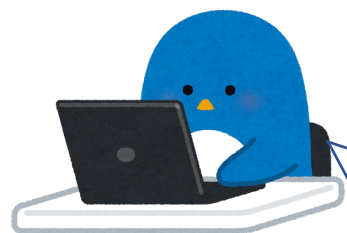
<https://gsacademy.jp/reading/2019/11/000359/>

サーバー:gsacademy.jp
└reading/
└2019/
└11/
└000359/
└(index.html)



サーバーとクライアント

*gsacademy.jp*サーバー



httpsという
通信方法で
通信しましょう！

<https://gsacademy.jp>



httpsという
通信方法ね！
ok!!!

サーバーとクライアント

クライアント

① <https://google.com>にアクセス
= **リクエスト**

サーバー

ページ
を見せてください

了解です。
用意してあるやつ
そっちに送ります

既存ファイル

=中身が決まっている

③表示される

- HTML
- CSS
- JavaScript

② **レスポンス**

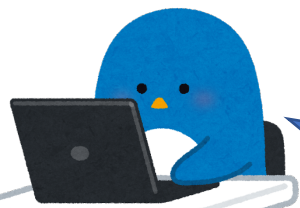
- HTML
- CSS
- JavaScript

用意してある

- HTML
- CSS
- JavaScript

サーバーとクライアント

クライアント



こんにちは。
ふくしまです。

③表示される

こんにちは。
ゲストさん。

② レスポンス

- HTML
- CSS
- JavaScript

中身が決まっている
場合

こんにちは。
ゲストさん。



サーバーとクライアント

クライアント

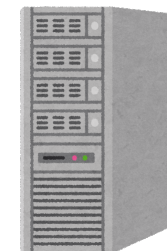
お名前: ふくしま
出身: 埼玉県
送信



① リクエスト

サーバー

お！この人は、
埼玉県出身の
ふくしまさんだ。



② レスポンス

- HTML
- CSS
- JavaScript

レスポンスする
ファイルの「名前」の部分
と「出身地」の部分を書き
換えてレスポンスしよう

サーバーとクライアント

クライアント

お名前: ふくしま
出身: 埼玉県
送信



① リクエスト

この処理をするのが、サーバー言語 = PHP
(他にもPython, Ruby等。)
PHPの授業はこの処理を書いていきます！！

お！この人は、
埼玉県出身の
ふくしまさんだ。



② レスポンス

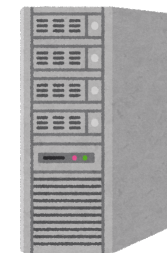
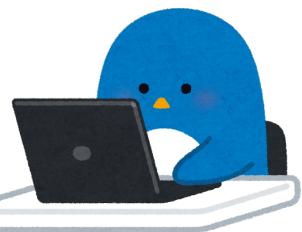
- HTML
- CSS
- JavaScript

レスポンスする
ファイルの「名前」の部分
と「出身地」の部分を書き
換えてレスポンスしよう

サーバーとクライアント

クライアント

サーバー



誰が来ても変わらない内容をレスポンス
= 静的(*static*)なWEBページ

レスポンスする内容を変えるサイト
= 動的(*dynamic*)なWEBページ

サーバーとクライアント

クライアント

サーバー

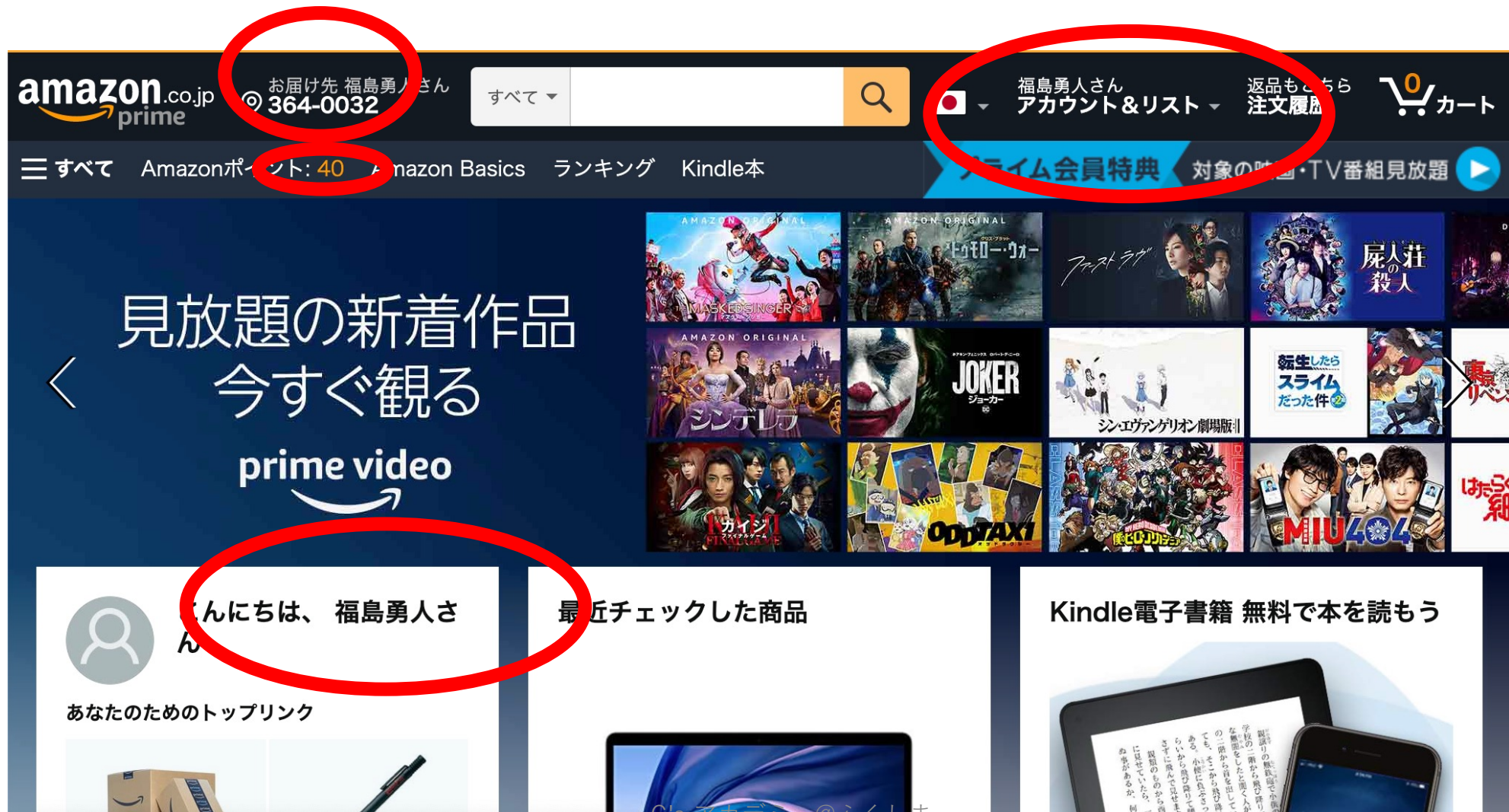


誰が来ても変わらない内容をレスポンス
= 静的(*static*)なWEBページ

レスポンスする内容を変えるサイト
= 動的(*dynamic*)なWEBページ

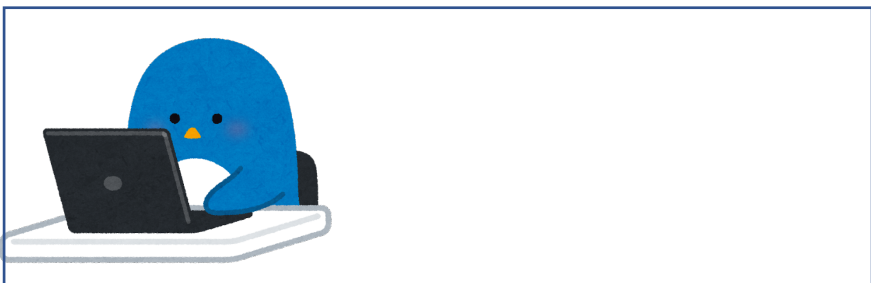
PHPは動的なWEBページを
作成することができる。

動的WEBサイトの例



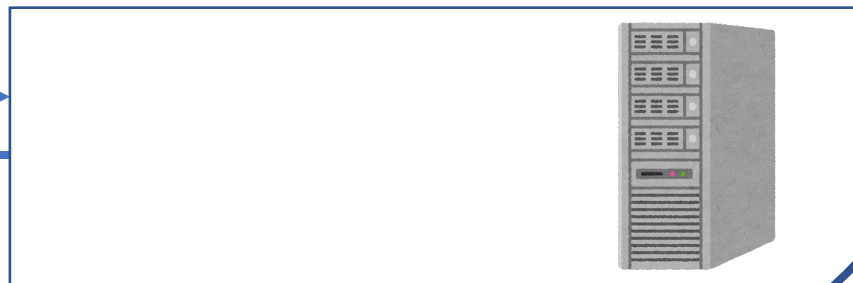
サーバーとクライアント

クライアント

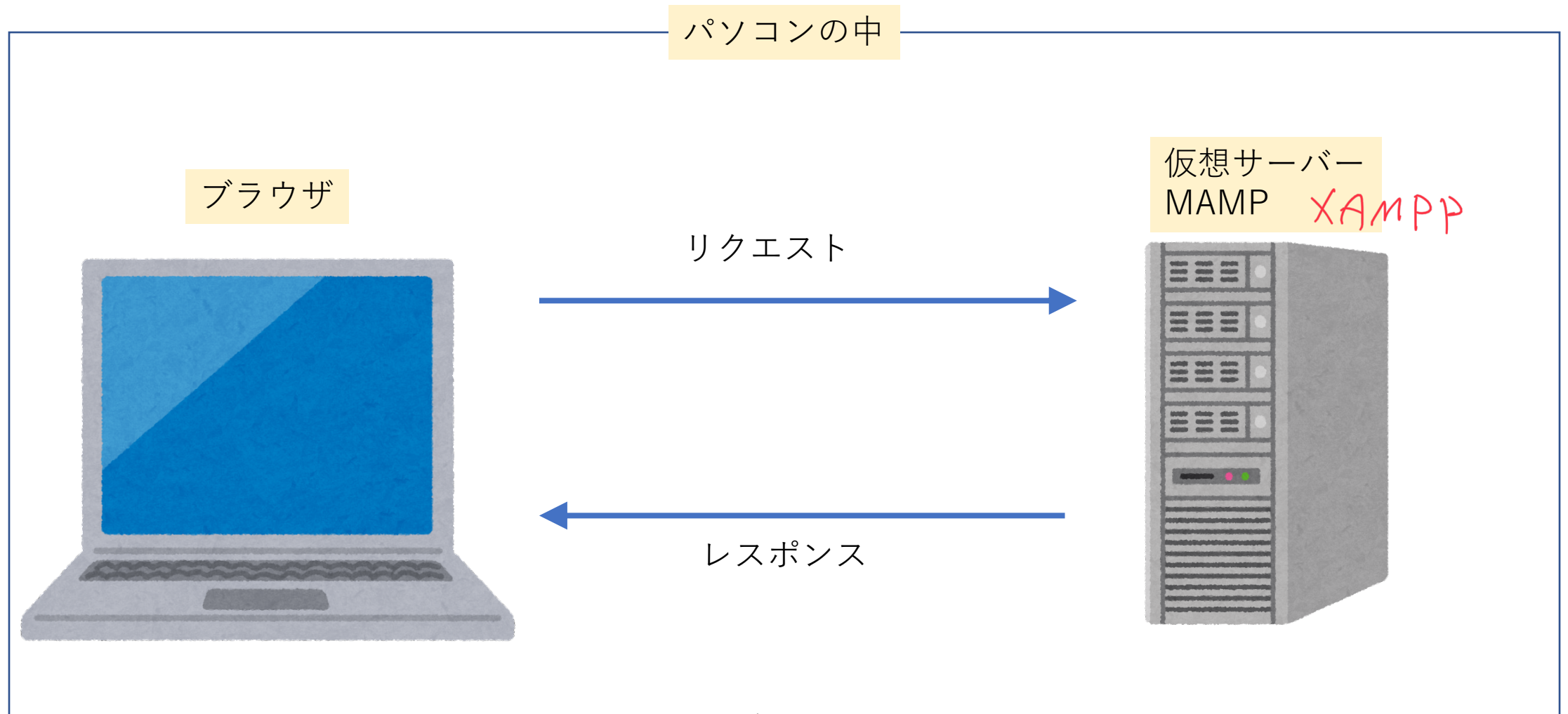


サーバーを用意する必要があります。

サーバー



サーバーとクライアント



サーバーとクライアント

サーバー

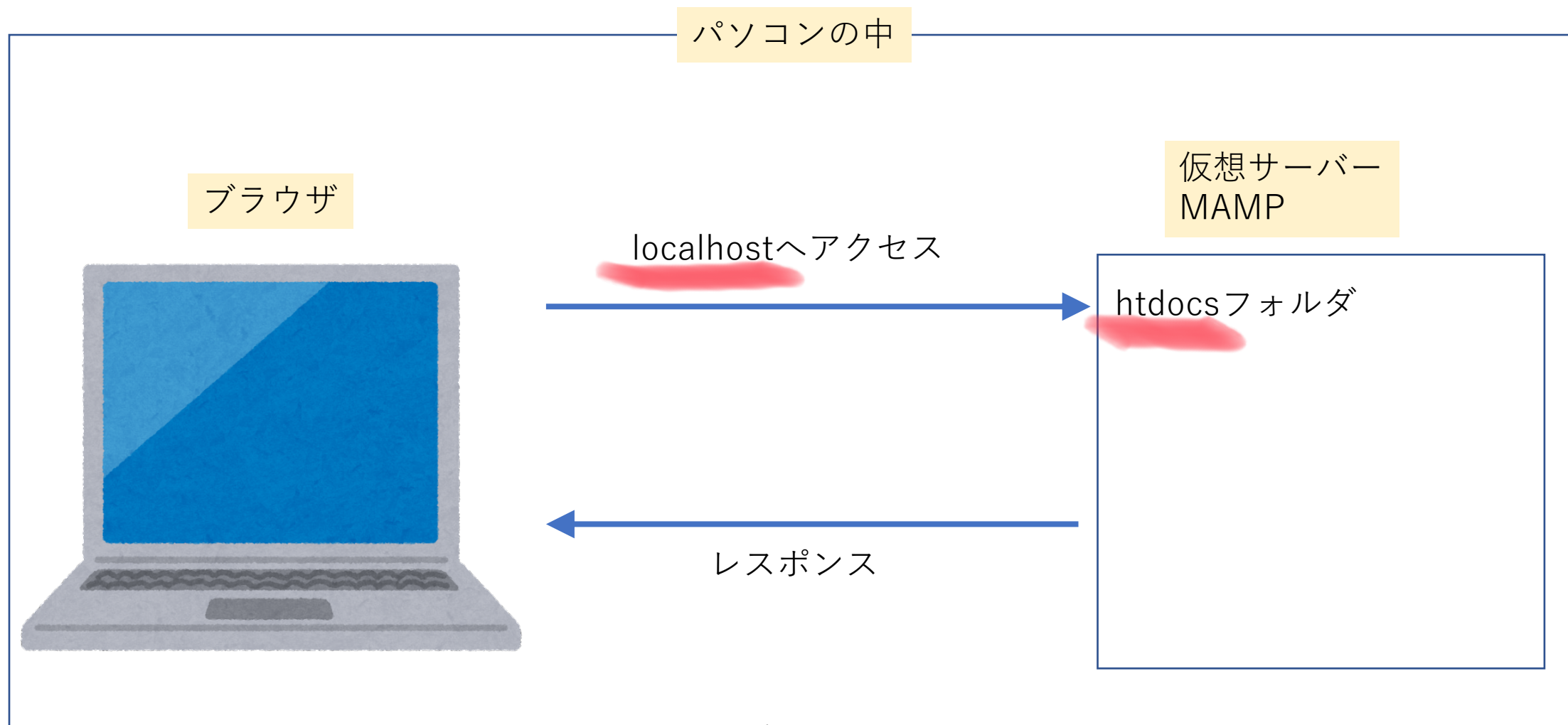


<https://gsacademy.jp/reading/2019/11/000359/>

サーバー:gsacademy.jp
└reading
└2019
└11
└000359
└(index.html)



サーバーとクライアント



(参考) APIのイメージ

